

# 第11回

# 日本小児医療政策研究会

日時：2015年5月16日（土）13：00～18：05

会場：東京慈恵会医科大学大学1号館3階講堂  
（東京都港区西新橋3-25-8）

## 新しい小児慢性特定疾病制度を考える

総合司会：宮田市郎（東京慈恵会医科大学小児科学講座 准教授）

**13:00～13:05 ●開会挨拶**

井田博幸（東京慈恵会医科大学小児科学講座教授）

**13:05～13:20 ◇新しい小児慢性特定疾病制度について**

井田博幸（東京慈恵会医科大学小児科学講座教授）

**13:20～15:20 ●教育講演**

**13:20～13:50 ◇小児慢性特定疾病の新たな展開と今後の課題**

横谷 進（国立成育医療研究センター病院 副院長／生体防衛系内科部長、臨床研究開発センター 副センター長）

**13:50～14:20 ◇小児慢性特定疾病制度－看護師の立場から－**

及川郁子（聖路加国際大学看護学部小児看護学 教授）

**14:20～14:50 ◇小児慢性特定疾病への患者・家族側からの課題**

小林信秋（認定NPO法人難病のこども支援全国ネットワーク 会長）

**14:50～15:20 ◇小児慢性特定疾病制度への期待と課題－市民の立場から－**

坂上 博（読売新聞東京本社編集局医療部 次長）

**15:30～16:30 ●テーブルディスカッション「小児慢性特定疾病の今後を考える」**

座長：森臨太郎（国立成育医療研究センター研究所 政策科学研究部長／臨床研究開発センター 臨床疫学部長）

日沼千尋（東京女子医科大学看護学部 教授）

コメンテーター：横谷 進、及川郁子、小林信秋、坂上 博

**16:30～17:00 ●特別講演 座長：五十嵐隆（日本小児科学会会長／国立成育医療研究センター 理事長）**

**新たな難病対策と小児慢性特定疾病対策**

江田康幸（衆議院議員／公明党難病対策推進本部 本部長／

新たな難病対策の推進を目指す超党派国会議員連盟 事務局長）

**17:00～18:00 ●招待講演 座長：衛藤義勝（先端医療研究センター&遺伝病治療研究所 所長／東京慈恵会医科大学名誉教授）**

**Transdisciplinary Science for the Prevention of Preterm Birth and Its Burden of Chronic Illness**

Prof. David Stevenson（Stanford University School of Medicine, Vice Dean and Professor of Pediatrics）

**18:00～18:05 ●閉会の辞 山城雄一郎（順天堂大学大学院プロバイオティクス研究講座 特任教授）**

主催：日本小児医療政策研究会

共催：NPO 法人日本小児医療政策研究センター・認定NPO 法人難病のこども支援全国ネットワーク

事務局：先端医療研究センター&遺伝病治療研究所内 平山 TEL：044-322-9991（内線3229）